

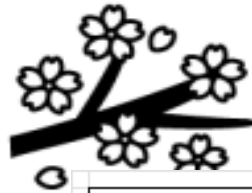
進路だより

令和3年度 3月22日
大牟田特別支援学校 キャリア教育・進路指導部
(小学部・中学部・高等部)

3月13日(日)(訪問教育は3月15日)に卒業式が行われました。お天気にも恵まれ、卒業生たちは笑顔で本校を巣立っていきました。感染状況の影響を大きく受け、教育活動においても様々なところで制約を受けることが多かった子どもたちですが、卒業式では、立派に成長した姿を見せてくれました。

これから、小学部から中学部へ、中学部から高等部へ、高等部から社会人へと、生活が変わっていくこととなりますが、子どもたちは、希望をもって新しいステージに踏み出してくれることと思います。

大牟田特別支援学校は、卒業生がそれぞれのステージで元気に活躍する姿を、これからも見守り、応援していきます。



令和4年3月卒業生の進路状況(訪問教育を除く)

所在地	進路先	種類	人数
大牟田市	大牟田恵愛園	生活介護	2
みやま市	やまさん	生活介護	1
大牟田市	大牟田恵愛園	B型	1
大牟田市	び〜ず南	B型	1
柳川市	はぁもにい	B型	1
荒尾市	ちひろ	A型	1
大牟田市	リード倉永	A型	1
大牟田市	ディスカバリー	就労移行支援	1
大牟田市	ゆめタウン大牟田	一般企業	1
大牟田市	ザ・ビッグ大牟田店	一般企業	1
柳川市	大和商店	一般企業	1
柳川市	デンナー桃源郷	一般企業	1



生活介護事業所では、近年、定員の問題で、希望どおりに利用できないケースが増えており、曜日で分けて、複数施設を利用される方が多くなっています。



卒業生に学ぶ ～ 高等部進路学習 ～

3月17日(木) 高等部1・2年合同で、進路学習「卒業生に学ぶ」を行いました。株式会社ヤヨイサンフーズに就職した、昨年の卒業生2名とリモートでつながって、仕事のやりがいや苦労、後輩へのアドバイスなどを話していただきました。質疑応答では、ひとりひとり前に出て先輩に質問をしました。



生徒たちの質問と先輩の回答の一部を紹介します

○どうしてこの会社に入ったのですか？

冷凍食品が好きで、食品の製造に興味があったからです。

○仕事をしていてやりがいを感じるのはどんな時？

自分たちが一生懸命作った製品が、多くの方に食べていただけるのだと思うと、やりがいを感じます。

○仕事をする上で大変なことは何ですか？

大量のたまねぎが入った、重い箱を持ち上げることです。

○仕事をしていて楽しいのはどんな時？

職場の人といろいろ話したり、相談に乗ってもらったりしたとき、この会社で良かったなと思います。

○入社してから今まで会社を休んだことや、寝坊して遅刻したことはありますか？

休んだり遅刻したりしたことは、1度もありません。

○車の免許をとるのにどれくらい勉強しましたか？

自動車学校に3ヶ月通いました。家でも時間を見つけて勉強しました。学科試験は一発合格でした。

○後輩へのアドバイスをお願いします。

報告・連絡・相談や挨拶を大切に、学校生活を、明るく楽しく元気よく、過ごしてください。

2月1日開所

大牟田ワークステーション

新栄町の城屋ビル内に、福岡県総合福祉協議会が運営するB型事業所(施設長:松藤伸吾さん)がオープンしました。老舗の和菓子店「城屋本店」の業務を全面的に継承し、地域に根ざした福祉を展開することを目指しています。お店の奥の厨房では、ご主人の手ほどきを受けたスタッフや利用者が、カステラなどの和菓子の製造、ラッピングを行っています。城屋ビルの2階が事務所となっており、菓子製造以外にも、軽作業やリサイクル回収、施設外清掃などのお仕事もあります。定員は20名です。同法人が運営する柳川の「有明ワークステーション」には、本校は以前から現場実習やアセスメントでお世話になってきました。卒業生も就労しています。一人ひとりの個性に合わせた手厚い支援、本人の希望に応じて長期的なステップアップを目指した支援を行っている事業所です。

～城屋本店～(大牟田市新栄町8-1) 昭和6年創業

カステラは200年前のレシピ、カステラ饅頭は120年前のレシピを使って、添加物を入れず、ひとつひとつ手作りで作っています。



「城屋本店」ご主人の城戸俊次さん→



